さいたま市教組情宣

さいたま市
教職員組合
（埼教組）

TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail
saisikyouso@mx2.
et.tiki.ne.jp

2002.10.2（水）
No. 1 1

子どもたちに確かな学力と楽しい授業を！

今や時代の流れ！

30人学級

一人ひとりの子どもに目が行き届くように！

三十人学級を実現する さいたま市民の会 発足

九月八日（日）、さいたま市民会館おおみやで、「三十人学級を実現するさいたま市民の会」の発足集会が、百人を越える参加で盛大に行われました。駆けつけて下さった世話人の方々のお話の後、三十人学級を実施している山形市、志木市、上尾市の様子が報告されました。

子どもにも父母・教師にも好評

◆子どもの声として「わからない」「教えて」と気楽に先生に聞ける。分かるようになり勉強が楽しい。

◆教師の声として ゆとりがあり、子どもを注意する回数が減った。一時間の授業の中で、どの子も発言でき活躍の場面が増えた。など、「十人の減少がもたらす成果」が行政サイドを含めて発表されました。

市民の会は草の根の教育改革運動 ～本当の教育や学校に変える！

その後、斎藤晴雄氏より「三十人学級でこんな学校を」と題して講演があり、笑いとともに、学校は本来どうあるべきか、上からの『改革』が、教職員のヤル気を失わせ、父母市民との連帯を断ち切るためのものであり、夢とロマンを持って、今こそ、参加と共同（協同）の学校・教育・教育運動づくりが求められていることを強調され、三十人学級の実現は、学校の質を変える壮大な取り組みである事を確認しました。

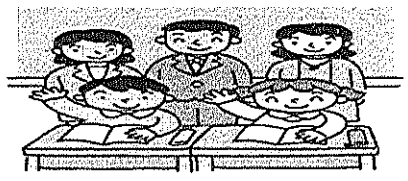
知恵を出し合い、大きく運動を広げて！

参加者は、さいたま市で、知恵を出し合い、大きく運動を広げて、三十人学級を実現する決意を固めました。

集会後、六名の小学生を持つ保護者の方から「教育相談」がありました。

さいたま市独自で！

一〇万筆集めれば・・・



12月議会に請願署名を提出します

ぜひご協力下さい！

第一回さいたま国際教育研究集会

八月二十三・二四日の両日、三市が合併してはじめての教研集会が開催されました。浦和・与野・大宮の各地区から多くの教職員・父母が集い、与野高校（与野コミセン）を会場に大いに学び合いました。

三百余名の参加で、自主的・批判的に学び合いました

学校教育の課題は・・・

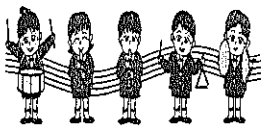
基調報告では、現在の子ども・父母をめぐる状況を分析して、政治や学校教育がしなければならない課題として、次の三つが指摘されました。

①一人ひとりが孤立化させられている子どもや親の人間関係をしっかりと作っていくこと。

②さみしさを抱えた子どもたちに家庭でも学校でも「居場所」を作っていくこと。

③本当の学力とは何かを見極め、子どもたちにそれを保障していくこと。

そして、私たちの実践の課題として「共同化」をキーワードとして提起しました。



記念講演 「学力を育てる ～学校・家庭・地域との共同で」

こうした課題をより深める形で行われた和光小学校長行田稔彦氏の記念講演は、次のような大変示唆に富んだ内容のものでした。

子どもの学びをどう育てるか

行田氏は、戦後の「学力問題」を歴史的に跡づけた後に、「学力をつける」という発想をこえて、「どの子も持っている『できたい、わかりたい』という願いに答えることだ」と提起し、「子どもの学びをどう育てるか」という視点で実践を考える必要性を強調しました。

子どもが「できる、わかる」ために大切な三つのこと

そして、子どもが「できる、わかる」ために大切な三つのことして、①なぜ、どうして、と考え概念や法則を発見する ②意味が分かれば方法も分かる ③仲間の中での学び合いで意欲的になる、ことをあげました。

学力（知）に血を通わせるために

また「学力（知）に血を通わせる」重要性を説き、そのための四つの要素として、①五感を通して、見る・聞く・やってみる ②子どもの問いを育てる ③表現し、伝え、学ぶ ④子どもの自分探しを応援する、ことをあげ、「適応主義の知」ではなく「批判的な知（生きている現実を読み解く知）」を育てようと訴えました。

地域との共同とは

最後に学校・家庭・地域の共同にも触れ、「学校が地域を変えるという枠がった思想も、地域を教育に利用しようとする材料視する思想も地域との共同ではない」と断じ、「地域にいる『人間としての生活』を求めている人と出会い、生き様に触れ、願いを受けとめ、共感し、地域にある課題をともに考えること。そのことの持っている教育力を探ることこそが、実は学校再生のカギを握っている」と「学校再生」への展望を熱く語り講演を終えました。

分科会レポートは五十本をこえ、その中からいくつかが十一月に開催される県教研に提出されます。

（おしらせ）

『晋輔先生のひとくち実践講座』はお休みします。